

達第十七號

海軍經理學校規則中左ノ通改正ス

大正元年八月二十九日

海軍大臣 男爵 齋藤 實

第三條 校長ハ前年九月十一日ヨリ其ノ年十二月末日迄ノ教育報告ヲ作り意見ヲ附シ一月末日迄ニ海軍省經理局長ニ提出スヘシ

第四條 校長ハ前年四月一日ヨリ其ノ年三月末日迄ノ統計報告ヲ作り四月末日迄ニ海軍省經理局長ニ提出スヘシ

第十四條 生徒ノ修業期間ハ之ヲ三學年ニ分チ第一學年ハ九月十一日ヨリ翌年十二月末日ニ至リ第二、第三學年ハ一月一日ニ始マリ十二月末日ニ終ル

附 則

本則ハ大正元年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

本則施行ノ際現ニ海軍經理學校ニ在學スル生徒ノ大正元年ヨリ同二年ニ亘ル學年ハ九月十一日ニ始マリ翌年十二月ニ終ル

達第十八號

艦船發着報告規則中左ノ通改正ス

大正元年九月五日

海軍大臣 男爵齋藤 實

第一條中「所屬司令官ニ報告スヘシ」ヲ「所屬司令官ニ報告若ハ通報スヘシ」ニ改ム

第三條 第一條ノ報告若ハ通報ハ艦艇ニ在リテハ其ノ司令長官司令官ヨリシ驅逐隊司令ノ乘艦及水雷艇隊司令ノ乘艇ニ在リテハ各其ノ司令ヨリシ其ノ他ノ艦艇ニ在リテハ各其ノ長ヨリスヘシ但シ他ノ艦船ヲ率ヒテ同時ニ發着スルトキハ其ノ首席指揮官ヨリ併セテ之ヲ報告若ハ通報シ各艦船箇箇ニ之ヲ行フニ及ハス

所屬長官ト所屬司令官ト同所ニ在ルトキハ所屬司令長官ヘノミ報告スヘシ此ノ場合ニ於テハ司令長官ハ更ニ之ヲ所屬司令官ニ通報スヘシ

鎮守府司令長官其ノ麾下水雷團所屬ノ艦船ヨリ報告ヲ受ケタルトキハ更ニ之ヲ該水雷團長ニ通報スヘシ



第五條削除

第六條削除

第七條中「韓國及」ヲ削ル

第八條中「及第五條」ヲ削ル

達第十九號

艦船造修試験検査規則中左ノ通改正ス

大正元年九月十八日

海軍大臣 男爵齋藤 實

第六條第三號ノ但書ヲ削ル

第五十五條著色規定表中記事第一ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

一ノ二、三脚橋ヲ有スル軍艦ニ在リテハ橋及「ストラット」ノ中央部ヲ左ノ如ク黒色ト爲

スヘシ

黒色部ノ上端ハ煙突頭端ヨリ上方三十呎ニ至ル迄トシ下端ハ煙突黒色部ノ下端

ト同一水平線ニ至ル迄トス但シ上端下端附近ニ外見上見切ニ適當ナル所アレンハ

適宜黒色部ヲ伸縮スルコトヲ得

十六

海軍

1154

達第二十號

明治三十七年達第百十號兵器造修試驗檢査規則中左ノ通追加ス

大正元年九月二十六日

海軍大臣 男爵齋藤

實

第九條ノ二 外國ニ於ケル兵器ノ購買ハ左記諸號ノ一ニ該當スルヲ要ス

一、内國ノ製造者カ注文ニ應セサルトキ(工業力ノ不足、所定期日ニ
間ニ合ハサル時合テ含ム)

二、内國製品カ粗悪ニシテ要求ヲ滿シ能ハサルトキ

三、内國製品ノ價格カ外國製品ニ比シ甚シク不廉ナルトキ

四、試験ノ爲メ外國製品ヲ要スルトキ

達第二十一號

明治四十三年十一月達第百五十二號中物干ノ次ニ左ノ一項ヲ追加ス

一門

大正元年九月二十六日

海軍大臣 男爵齋藤

實

十七

海軍

1155

達第二十二號

海軍參謀官タル職員ノ件第三號中「四人」ヲ「六人」ニ改メラル

大正元年九月二十六日

海軍大臣男爵齋藤

實

十一海軍諸例則一^卷四六頁參照

達第二十三號

明治四十一年達第三十五號魚形水雷失踪亡失取扱規則中左ノ通改正ス

大正元年九月二十六日

海軍大臣男爵齋藤

實

第二條中「失踪ノ狀況ヲ詳細ニ水雷發射成績表ニ記入シ意見ヲ附シテ」ヲ「詳細ナル失踪ノ狀況ニ意見ヲ附シタル報告書及水雷發射成績表ヲ」ニ改ム

達第二十四號

佐世保海軍工廠ニ於テ製造ノ七百八十五噸砲糧ヲ艦級ト命名セラレ

大正元年九月二十七日

海軍大臣 男 爵 齋 藤

實

十九

海軍

1157

達第二十五號

艦艇類別等級別表中砲艦ノ欄「鳥羽」ノ次ニ「嵯峨」ヲ加フ

大正元年九月二十七日

海軍大臣 男爵 齋藤 實

達第二十六號

軍艦嵯峨ニ左ノ通信號符字ヲ點付ス

大正元年九月二十七日

海軍大臣 男爵 齋藤 實

信號符字

艦名

G Q F T

嵯峨

海軍

大正三年四月
号ニテ改正

改正

達第二十七號

艦營需品經理規程左ノ通改正ス

海

明治三十二年達九二号

大正元年九月三十日

海軍大臣 男爵 齋藤 實

艦營需品經理規程

第一條 艦營需品ト稱スルハ艦營需品定額表、艦營需品貸與品表ニ掲クル物品及其ノ造修材料品ヲ謂フ

艦營需品ヲ備品、消耗品、材料品及貸與品ニ區分シ消耗品中別表第一號ニ掲ケタルモノヲ第二種消耗品トシ其ノ他ヲ第一種消耗品トス

第二條 艦營需品ハ艦船海兵團水雷團要港部其ノ他軍隊組織ノ部隊學校及港務部所屬ノ船舟ニ供給ス

第三條 備品消耗品ハ艦營需品定額表ニ依リ貸與品ハ艦營需品貸與品表ニ依リ供給ス但

二十一 海軍

シ臨時必要アルトキハ海軍艦政本部長ノ承認ヲ受ケ備品ヲ貸與シ又ハ貸與品ハ貸與ノ場合ヲ變更スルコトヲ得

材料品ハ備品ヲ製作スルニ必要ナルトキニ限り交付ス
未成若ハ除籍艦船内ニ於テ臨時所要ノ物品ハ艦營需品トシ海軍艦政本部長ノ承認ヲ受ケ備品ハ貸與、消耗品ハ消耗拂トシテ供給スルコトヲ得

第四條 艦團其ノ他各部ニ要スル艦營需品ハ所管鎮守府海軍工廠需品庫、海軍工作部兵備品會計官吏之ヲ供給シ鎮守府所管ニアラサル部隊ニハ最寄海軍工廠需品庫兵備品會計官吏之ヲ供給ス

海軍工廠需品庫兵備品會計官吏ハ他鎮守府所管ノ艦船ニ艦營需品ヲ供給スルコトヲ得
兵備品會計官吏ハ其ノ保管ノ艦營需品ヲ相互間ニ保管轉換ヲ爲スコトヲ得
要港部、防備隊、海軍煉炭製造所及需品支庫兵備品會計官吏ハ特ニ指定セラレタル艦營需品ニ限り供給スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ該艦船隊ノ所管鎮守府海軍工廠需品庫兵備品會計官吏ニ保管轉換ヲ爲スヘシ

第五條 海軍工廠ニ於テ調辨シ新造艦船ニ初度備付クヘキ備品ハ該工廠需品庫兵備品會計官吏之ヲ保管シ該艦船ニ相當ノ乘員ヲ置カントル際供給ノ手續ヲ爲スヘシ
前項ノ備品並陸上部隊ノ新營廳舎ニ初度備付クヘキ備品ハ在庫品ヲ一時繰替ヘ供給スルコトヲ得

私立造船所ニ於テ新造艦船ニ備品ヲ初度備付タルトキ及回航ノ爲購買シタル石炭、消耗品中ニ殘餘アリタルトキハ該艦船所屬若ハ指定軍港ニ回航後分任兵備品會計官吏又ハ兵備品取扱主任ハ直ニ所管鎮守海軍工廠需品庫兵備品會計官吏ニ之ヲ品名數量ヲ報告シ兵備品會計官吏ハ該報告ニ依リ受入供給ノ手續ヲ爲スヘシ但シ定額外ノ備品ハ其ノ際納付スヘシ

新造雜役船ニ初度備付クヘキ備品ハ前各項ニ準ス

第六條 經營需品定額表、經營需品貸與品表並經營需品ノ制式及品質（石炭ヲ除ク）ハ海軍艦政本部長ノ定ムル所ニ依ル但シ制式ナキモノハ適宜ノ品種ニ依ル

第七條 海軍艦政本部長ハ毎年度艦團其ノ他各部ニ供給スル經營需品ノ主管別豫算及艦

二十一
海軍

船ノ行動豫算（供給、直買）ヲ定メ行動豫算ハ所屬長官ニ主管別豫算ハ海軍工廠長ニ通知スヘシ

前項ノ行動豫算トハ艦船ノ行動需品（航海用燃料及消耗品）ニ對スル豫算ヲ謂フ

第八條 所屬長官ハ前條豫算額ノ範圍内ニ於テ所屬艦船隊ニ對スル行動豫算ノ配付額ヲ定メ之ヲ各艦長、驅逐隊司令、艇隊司令ニ告示スルト同時ニ當該艦船隊ノ所管鎮守府海軍工廠長ニ通知（書式第一號）スヘシ

前項ノ直買豫算ニ在リテハ更ニ之ヲ海軍艦政本部長及當該艦船隊ノ所管鎮守府經理部長ニ通知スヘシ

第九條 所屬長官ハ所屬艦船隊ニ對スル行動豫算ヲ彼此流用スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ前條ニ準シ夫々通知スヘシ

第十條 所屬長官艦船ノ所屬若ハ役務ノ變更其ノ他ノ事由ニ依リ行動豫算ノ増減又ハ行動豫算中供給ヲ直買ニ重油ヲ石炭ニ繰替ヲ要スルトキハ海軍艦政本部長ニ請求スヘシ但シ所屬若ハ役務變更ノ爲舊所屬ヨリ新所屬地點迄回航ニ要スル行動豫算ハ舊所屬ノ

支辨トス

第十一條 海軍工廠長第七條ノ主管別豫算ノ通知ヲ受ケタルトキハ之ヲ艦團其ノ他各部ノ長艦隊司令官及要港部ニ在リテハ參謀長、艦隊司令官ニ在リテハ先任參謀トス以下倣之ニ告知スヘシ

第十二條 海軍工廠長艦團其ノ他各部ノ主管別豫算増減ノ必要ヲ認メタルトキハ海軍艦政本部長ニ請求スヘシ

前項ノ場合ニ於テ同一艦團其ノ他各部ノ主管別金額ニ在リテハ海軍工廠長之ヲ増減シ海軍艦政本部長ニ報告スヘシ但シ備品ト消耗品ト又備品中食器ト他ノ備品ト及消耗品中石炭ト他ノ消耗品トヲ増減スルコトヲ得ス

第十三條 艦團其ノ他各部ノ長ハ第十四條ノ場合ヲ除ク外ハ經營需品定額表並主管別豫算及行動豫算ノ範圍内ニ於テ所要ノ經營需品ヲ處辨スヘシ

消耗品ニ限り定額内ヲ以テ處辨シ難キトキハ主管別豫算ノ配付額内ニテ其ノ定額ニ拘ラス供給ヲ受クルコトヲ得但シ其ノ事由ヲ請求票記事欄内ニ記載スヘシ

艦團其ノ他各部ノ長ハ經營需品定額表ノ増減更訂又ハ主管別豫算ノ増減ヲ必要ナリト

二十三
海軍

認メタルトキハ所管鎮守府海軍工廠長ニ行動豫算ノ増減ヲ必要ナリト認メタルトキハ所屬長官ニ請求(書式第二號第三號)スヘシ

第十四條 左ノ場合ニ於テハ主管別豫算若ハ行動豫算ノ制限ニ據ラサルコトヲ得

一、第二十二條及第二十三條ニ依リ直接購買スルトキ

二、海軍艦政本部長ニ於テ特ニ主管別豫算外供給ト定メタル場合

三、第三條第三項ノ場合

四、第二十一條ニ依リ繰上渡ノ場合

第十五條 分任兵備品會計官吏兵備品取扱主任ハ主管別豫算明細簿(書式第四號)行動豫算明細簿(書式第四號)ヲ設備スヘシ

第十六條 分任兵備品會計官吏兵備品取扱主任備品及消耗品ノ受入若ハ修理ヲ要スルトキハ請求票ニ主管別若ハ行動豫算明細簿ヲ添付シ兵備品會計官吏ニ請求スヘシ

兵備品取扱主任材料品ノ受入ヲ要スルトキハ預リ證ニ製作品ノ品名數量及製作期限ヲ記入シ兵備品會計官吏ニ請求スヘシ

兵備品取扱主任貸與品ヲ要スルトキハ借用票ニ使用ノ目的及借用期限ヲ記入シ兵備品會計官吏ニ請求スヘシ

第十七條 分任兵備品會計官吏若ハ兵備品取扱主任兵備品會計規程第二十三條ニ依リ艦營需品ヲ授受シタルトキハ領收票遠納票ニ双方ノ主管別若ハ行動豫算明細簿寫(書式第五號)ヲ添付シ兵備品會計官吏ニ送付シ供給金額ノ更訂ヲ受クヘシ

第十八條 艦船外國港灣ニ於テ石炭及重油ヲ海軍艦政本部長ノ契約スル請負人ヨリ受込タルトキハ其ノ品名數量ヲ海軍艦政本部ニ電報シ同時ニ海軍兵備品會計規程第二十二條ニ準シ受入ノ手續ヲ爲スヘシ

第十九條 分任兵備品會計官吏水雷艇炭庫ヨリ石炭ヲ搭載シタルトキハ該庫備付ノ帳簿(書式第六號)ニ登記捺印シ同時ニ請求票領收票ニ行動豫算明細簿ノ勝本(書式第五號)ヲ添ヘ其ノ炭庫所屬兵備品會計官吏ニ送付スヘシ

第二十條 艦船航海ノ爲出港其ノ他特別ノ場合ヲ除クノ外主管別豫算配付年額ノ約三分ノ一以上ノ艦營需品ヲ一時ニ請求スルコトヲ得ス

二十四 海軍

第二十一條 翌年度ニ跨リ航海スル艦船又ハ遠隔ノ地ニ在ル團部ニ於テハ本年度配付ノ主管別豫算ヲ標準トシ其ノ範圍内ニ於テ翌年度ニ屬スル艦營需品ノ繰上渡ヲ請求スルコトヲ得但シ行動需品ニ在リテハ豫メ所屬長官ヲ經テ海軍艦政本部長ノ承認ヲ受クヘシ

第二十二條 別表第二號ノ艦營需品ハ艦團其ノ他各部ニ於テ直接購買スルコトヲ得前項ノ艦營需品ハ兵備品會計規程第二十二條ノ手續ヲ爲ササルモノトス但シ年度經過後一箇月以内ニ書式第七號ニ依リ所管鎮守府海軍工廠需品庫ヲ經テ海軍艦政本部ニ報告スヘシ

第二十三條 在外艦船ニ於テ別表第二號以外ノ艦營需品ヲ要スルトキ又ハ規定ノ艦營需品ヲ得ル能ハサルトキハ適宜購買スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ直ニ書式第八號ニ依リ所管鎮守府海軍工廠需品庫ヲ經テ海軍艦政本部ニ報告スヘシ

第二十四條 分任兵備品會計官吏若ハ兵備品取扱主任第二十二條及第二十三條ニ依リ艦營需品購買ノ必要アリタルトキハ所轄長ニ請求シ所轄長ハ現金前渡官吏ヲシテ之ヲ購買セシムヘシ

第二十五條 分任兵備品會計官吏若ハ兵備品取扱主任保管ノ經營品中不用品又ハ毀損品アルトキハ何レノ海軍工廠需品庫ヲ問ハス之ヲ還納スルコトヲ得但シ貸與品ハ止ムヲ得サル場合ノ外ハ貸與ヲ受ケタル兵備品會計官吏ニ還納スヘシ
前項ニ依リ他所管鎮守府海軍工廠需品庫ニ還納スルトキハ第三十二條ノ證明書ハ該需品庫ヲ經テ提出スヘシ

第二十六條 分任兵備品會計官吏若ハ兵備品取扱主任空樽、空罐等ノ不用品及別表第三號ノ殘屑物ヲ生シタルトキハ海軍工廠需品庫ニ納付スヘシ但シ海軍工廠需品庫ト隔絶等ノ爲納付ノ便ヲ得ス且保管シ難キ場合ハ所轄長ノ承認ヲ得テ適宜ノ處分ヲ爲シ直ニ其ノ品名數量及處分方法ヲ所管鎮守府海軍工廠兵備品會計官吏ニ報告スヘシ
兵備品會計官吏前項物品ノ納付ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ直ニ使用ニ適スルモノハ之ヲ再用シ其ノ他ハ第三十一條ニ準シ處分スヘシ

第二十七條 所屬長官ハ行動豫算簿(書式第九號)、海軍工廠需品庫出納命令官ハ艦團其ノ他各部ノ主管別豫算簿及行動豫算簿(書式第十號)ヲ設備スヘシ
第二十八條 分任兵備品會計官吏ハ消耗品拂出簿(書式第十一號)、兵備品取扱主任ハ備

二十五
海軍

品供用簿、貸與品貸出簿(書式第十二號)及消耗品拂出簿ヲ設備スヘシ

第二十九條 兵備品會計官吏經營需品ヲ供給シタルトキ及第十九條ニ依リ行動豫算明細簿謄本ヲ受ケタルトキハ分任兵備品會計官吏又ハ兵備品取扱主任ノ主管別若ハ行動豫算明細簿又ハ謄本ニ原簿平均單價ニ依リ供給金額ヲ登記シ又第十七條ニ依リ主管別若ハ行動豫算明細簿ノ謄本ヲ受ケタルトキハ供給金額ヲ甲乙更訂シ各分任兵備品會計官吏若ハ兵備品取扱主任ニ返付スヘシ

古品ヲ供給スル場合ハ原簿平均單價ノ二分ノ一ニ相當スル金額ヲ以テ計算シ供給金額ヲ算出スルモノトス

第三十條 兵備品會計官吏他所屬ノ兵備品取扱主任ニ第一種消耗品ヲ供給シ若ハ其ノ保管ニ係ル備品ノ修理ヲ爲シタルトキハ該兵備品取扱主任所屬ノ兵備品會計官吏ニ其ノ代價ヲ通知スヘシ

第三十一條 兵備品會計官吏在庫品中廢物ニ屬シタルモノ又ハ毀損品ニシテ使用ノ見込アルモノハ修理若ハ改造シ其ノ使用ニ堪ヘサルモノハ他ノ物品ニ換用シ或ハ不用品トシテ處分スヘシ

二十六
海軍

第三十二條 兵備品會計官吏、分任兵備品會計官吏、兵備品取扱主任其ノ保管若ハ取扱ニ係ル艦營需品ノ亡失、毀損、腐敗、損廢アリタルトキ又ハ棄却燒却ヲ要スルトキハ證明書(書式第十三號)ヲ作り所管鎮守府海軍工廠需品庫兵備品出納命令官ニ出スヘシ

第三十三條 兵備品會計官吏ハ行動需品及平常用石炭ヲ供給シタルトキハ其ノ都度其ノ詳細(書式第十四號)ヲ海軍艦政本部長ニ報告スヘシ

第三十四條 所屬長官ハ行動豫算簿ニ依リ各部ニ告知シタル額、各部ニ於ケル受込又ハ直買シタル額及殘額ノ各數量金額ヲ翌月頭ニ海軍艦政本部長ニ通知スヘシ

第三十五條 兵備品出納命令官ハ毎年度經過後五箇月以内ニ主管別豫算及行動豫算決算表(書式第十五號)ヲ、兵備品會計官吏ハ同期間ニ艦營需品出納報告(書式第十六號)ヲ調製シ海軍工廠長ヲ經由シ海軍艦政本部長ニ出スヘシ

第三十六條 分任兵備品會計官吏及兵備品取扱主任ハ毎年度經過後一箇月以内ニ備品、貨與品、消耗品及不用品受拂現況報告(書式第十七號第十八號)ヲ調製シ所管鎮守府海軍工廠需品庫兵備品會計官吏ヲ經テ兵備品出納命令官ニ送付スヘシ兵備品出納命令官ハ之ヲ調査シ七月十五日迄ニ海軍工廠長ヲ經テ海軍艦政本部長ニ出スヘシ

第三十七條 本規程中主管別豫算及艦營需品ノ供給其ノ他ノ取扱ニ關シテハ旅順海軍工廠部長ハ海軍工廠長ニ準ス

第三十八條 第一、第二艦隊司令長官、同司令官及練習艦隊司令官用艦營需品ノ供給整理ハ橫須賀海軍工廠需品庫ノ所掌トシ第三艦隊司令官用ハ佐世保海軍工廠需品庫ノ所掌トス

附 則

本規程ハ大正元年十二月一日ヨリ施行ス

明治三十二年七月官房第三二一〇號新造艦艇カ回航ノ爲メ購入シタル需品處理方ノ件

明治三十七年十月官房第四〇四〇號艦船軍港内ニアルトキハ薪及木炭ハ需品庫ヨリ臨時供給ヲ受クル件

明治三十八年四月官房第一六一九號外國ニテ製造ノ軍艦回航委員ノ要スレ艦營需品ノ件、明治四十二年三月官房第六四一號橫須賀ニ於ケル甲板洗用砂購買ノ件

明治四十四年二月官房第一四三號外國港灣ニテ石炭及重油受込ノ件

明治四十四年四月官房第一四二二號未成及除籍艦船ニ於テ要スル物品ハ艦營需品トスル件ハ本規程施行ノ日ヨリ之ヲ廢ス

艦營需品第二種消耗品品名表

○航海長主管掌帆ノ部

○航海長主管船匠ノ部

○砲術長主管ノ部

帆	布	生木綿	白麻網	鐵線網
柔軟鋼線網	石鹼	靴拭蓆		
瀝青	洋蠟	燈油	檜板	
樟板	曲板	松板	杉板	
柁樹板	樅板	檜板	檜九太板	
松九太	杉九太	牛皮	白塗具	
黑塗具 <small>油拭共</small>	鼠色塗具 <small>油拭共</small>	黃塗具	綠色塗具	
紺青塗具	錆色塗具 <small>油拭共</small>	水際塗具	赤鉛	
亞麻仁油索				
鐵線網	甘油	防銹油	兵器黑塗具	
水塗具	火酒樽			
○水雷長主管ノ部				
鐵線網	火酒樽			
○機關長主管ノ部				
絲屑	漚布	礮油	白絞油	
種子油	ガンリン油	精銅	角棒鐵	
圓棒鐵	眞鍮竿	銅竿	鐵板	
眞鍮板	銅板	保護亞鉛板	保護亞鉛棒	
保護軟鋼板	保護鑄鐵板	鐵螺釘	眞鍮螺釘	
石綿衛帶 <small>針金入共</small>	石綿眞田衛帶	硫化ゴム	掃除服	
掃除服頭巾	眞鍮ナット	鐵ナット	第一種炭	
第二種炭	第三種炭	重油		

海軍

艦營需用品直買品名表

○航海長主管掌帆ノ部

砂甲板洗用但シ朝鮮及外國派遣艦若
ハ檢須賀港泊艦船ニ要スルトキ

*防寒材料類ノ類

○水雷長主管ノ部

映 畫幻燈用

カフバイト
瓦斯原料幻燈用

○機關長主管ノ部

木 炭

清 水

電

流須賀海兵團及東京
派出所藥隊營舍用

*防寒材料古毛布、席、
藁、藁繩ノ類

○主計長主管ノ部

薪 郵便切手

小 印簿記用

竹 皮

割 箸

供 餅糯米
登斗

飾 松燈組

糊

鵜飼抽用

官 報

法令全書

職員錄

*新聞雜誌

*明 蓉

海 軍

備 考

- 一、薪、木炭及清水ハ軍港外ニ在ル艦團其ノ他各部ノミ適用ス
- 二、*印ヲ附セル物品ハ允許ヲ受クルヲ要ス
- 三、艦營需用品備品又ハ同貨與品中暖簾、傘暖簾、窓掛、日覆、枕覆、腰掛蒲團覆、椅子覆、毛織潜水衣、食卓覆、「セルビネット」等ノ洗濯賃ハ本表ノ直買ニ準ス

(別表第三號)

古銅地金	古亞鉛地金	蠟	古銅鐵地金
古雜地金	網	屑	古
雜品屑	屑	古異餘地金	油

1167

書式第一號 用紙美濃紙

何第何號

大正 年 月 日

某海軍工廠長殿

某所屬長官

行動(需品、豫算)(告知額、増額、減額)通報

右通報ス	艦船艇名	品種		記事
		石	炭	

1168

年月日
海軍總務
本部御中

兵備品出納
命令官印
兵備品會計
官印

(書式第一號)
工廠長、工作部長印、用紙製造軍統美發明

何第何號

大正 年 月 日

(海軍工廠長) 氏名殿
(海軍工廠工作部長)

(兵備品取扱主任) 職 氏名
(分任兵備品會計官吏)
(某艦、團、部、隊、校長) 氏名

經營品(増、減、額)(更訂)請求

品名	數稱	定額	數表	増、減、更訂 ニ要スル數	理由

右(増額、何々)請求ス

海軍

備考

- 一、理由ハ努メテ簡明ニ用途、配置、配給場所等算出ノ基ヲ示スヘシ又時宜
- ニ依リ略圖等ヲ附シ説明ニ代フルモ妨ナシ
- 二、減額ハ朱書スヘシ

(書式第三號)
工務長(工作部長) 用紙(建設部標準用紙)

○年月日
○海軍艦政本部御中

○兵備品出納命令官
○兵備品會計官

備考
○印入行
動様算ノ
場合ニ適
用セズ

備品

消耗品

石炭、重油

何第何號
大正 年 月 日

(海軍工廠長) 氏名殿

(兵備品取扱主任) 職氏名
(分任兵備品會計官) 職氏名
(某艦、團、部、隊、校長) 氏名

大正何年度(主管別様算)増、減額請求
何長主管何ノ部 (備品) (食等)

告知額	増(減)額	何月何日迄ニ供 給ヲ受ケタル額	現残額	増(減)額 要スル額	記	事
-----	-------	--------------------	-----	---------------	---	---

理由
何々ノ爲(年度内左ノ通受込)ヲ要ス

海軍

品名	數稱	告知額		現残高	今後受込 要スル數量	記	事
		何月何日迄 ノ受込高	何月何日迄 ノ支出高				
計							
品名	數稱	定額表 ノ定額數	何月何日迄 ノ受込高	何月何日迄 ノ支出高	現残高	今後受込 要スル數量	單價 代價 記 事
何々							前年度越 高何程
計							

何年何月來庫ヨリ受何年何月
何第何號毀損(何々)證明済

(書式第四號)其一

大正(何)年度

(何)長主管

(何)部

(主管別) 行(動) 豫算明細簿

某 艦 團 部

備考

- 一、本簿ハ主管別豫算、行動豫算ニ區別シ更ニ之ヲ備品、食器、消耗品、石炭、重油ニ分チ各別ニ口座ヲ設クヘシ
- 二、艦管需品經理規程第十七條及第十九條ニ依リ供給額ヲ記載シタル謄本ノ返付ヲ受タルトキハ之ヲ本簿ニ登記シ其ノ謄本ヲ本簿ニ添付シ置クヘシ

1171

(書式第五號) 用紙半紙單紙

(某艦團部)	
大正(何)年度 (何)長主管 (何)部	
(備品(食器) (消耗品) (主管別) (行動) 豫算明細簿謄本	
告知額	受込額
計 10000	計 5000
差引殘額	記
計 5000	何年何月何日現在殘高
(印)	何々外何廉何經ヨリ供給ニ係ル分
(印)	何備品庫
分任兵備品會計官 兵備品會計官吏	
支兵備品取込主任	
事	

(書式第六號)其一

大正 年 月 日

石炭出納簿

某水雷艇炭庫

1174

(書式第七號) 用紙半紙別紙送附紙

何第何號

大正 年 月 日

某 艦 團 部

海軍艦政本部宛

大正何年度艦營需品直接購買報告

品名	數稱	表需ノ品定額	購買數量	代價	記事
備品又ハ貸與品何々 外何品洗滌代					
郵便切手		*			
木炭	研	〇、一〇〇	〇、〇五〇	一五〇〇	
何々					何年何月何第何號允許
計					
					海軍

右報告ス

備考

- 一、購買數量ハ一ケ年度ヲ通シテ掲ケヘシ
- 二、備品、貸與品ノ洗滌代又ハ郵便切手ハ其ノ品種區分ヲ要セス

（書式第八號）用紙半紙別項道節紙

何第何號

大正何年何月何日

海軍艦政本部宛

某艦團部

大正何年度艦營需品直接購買報告

品名	數稱	數量	價格		航海用 又八平 常用區	購 地 名 年 月 日	買 事 由
			單價	代價			
計							

右報告ス

1177

8711

書式(第九號)

用紙常用洋紙部入

大正(何)年度

艦營需品機關長主管

行 動 豫 算 簿

- 備考
- 一、左ノ口座ヲ設ケヘシ
 總括……(石炭供給)
 同……(石炭直買)
 同……(消耗品供給)
 同……(消耗品直買)
 某艦……(同) 上
 同……(同) 上
 同……(同) 上
 - 二、艦帳方ハ鎮守府司令長官ヨリ各部ニ告知シタル額ニ各部ニ於テ受込又ハ直買シタル額ト其ノ殘高トヲ登記スヘシ
 - 三、數量欄ニハ石炭、金額欄ニハ消耗品ヲ記入スヘシ
 - 四、締高ノ次ニ艦政本部ノ通牒額ヨリ各部ヘノ皆知額ヲ控除シタル總殘額ヲ掲グルモノトス
 - 五、驅逐隊、艇隊ニ於テ受込ミタル石炭ニ限リ毎月分締高及累計ヲ一種炭、二種炭ニ區分記載スヘシ

(某鎮守府、艦隊、要港部)

1179

年月日		摘要	告知額	供給額	残額

1811

1180

(書式第十號)

用紙常用簿紙冊入

大正(何)年度

艦營需品(備品)(消耗品)(石炭)

(主管別) (行動) 豫算簿

備考

一、本簿ハ備品、消耗品、石炭ニ區分シ册
中經團部及其ノ各主管別又ハ行動豫算
ニ口別ヲ爲スヘシ

某 廳

0611

1181

(海) 艦 隊 (管 品)

大 正(何)年 度

艦 營 需 品 (何) 長 主 管 (何' 部)

消 耗 品 拂 出 簿

備 考

- 一、木簿ハ第一種品第二種品ニ區分シ各別册ニ設クヘシ
- 二、機關長主管航海用品ハ平常用ト行動用トナ區分スヘシ

(某 艦 關 部)

(書式第十一號)

用紙中ハ砂引美濃紙ハ常用表紙ハ

2811

1183

(書式第十二號) 其一

(何) 長主管

(何) ノ部

(艦營需品備品供用簿)

(艦營需品貸與品貸出簿)

(某 艦 團 部)

備 考

- 一、本簿供用者氏名欄内ニハ其ノ名下ニ供用者捺印スヘシ
- 二、同一ノ物品ヲ十人以上ニ對シ供用スル場合ハ總代人ヲ以テ供用者トスヘシ

1184

(書式第十三號) 用紙美濃野紙

何第何號

大正 年 月 日

(某海軍工廠需品庫兵備品會計官吏)
(某艦分任兵備品會計官吏)
(某艦兵備品取扱主任)

職氏名 ⑩

某海軍工廠需品庫兵備品出納命令官職氏名殿

艦管需品何長主管何ノ部(備品貸與品)(供用保管)中左記ノ通(亡失何々)致候條此段證明ス

品名	數稱	定額表ノ定數	供用數	(亡失)		摘要
				數量	價代價	
何々	個					何年何月何日某庫ヨリ受込
何々	組					何々

前記物品ハ大正何年何月何日何々ニ依リ保護スルノ術ナク何々ニ依リ(亡失、何々)セリ
右ノ(亡失、何々)ハ何々ト認メ茲ニ之ヲ證明ス

大正 年 月 日

(某海軍工廠需品庫兵備品出納命令官)
(某艦團長)

氏名 園

1186

艦隊	團部名	主管區分	豫算額			供給額	残額	摘要
			告知額	増減額	計			
(富士)	主計	航海長						
		砲術長						
		水雷長						
		機關長						
		主計長						
		合計						
		内朱字						

1187

1188

(書式第十五號)

用紙繰引昇入英渡紙

大正(何)年度

艦營需品(備品)(消耗品)(石炭)

(主管別)(行動)豫算決算表

(某海軍工廠需品庫、工作部)

大正年月日

兵備品出納命令官氏名印

海軍艦政本部長氏名殿

備考

本表ノ備品、食器、消耗品、石炭、重油ニ區分調製スヘシ
シ石炭、重油ハ其供給額ニ噸數ノ外金額ヲモ記入スヘシ

1189

撈				残				備 考
其ノ他		計		在 庫	其ノ他		計	
數	量	數量	價 格	數	量	數量	價 格	
								備考 一、「配炭受」トハ海軍煉炭製造所ヨリ保管轉換受……………ヲ云ヒ石炭ニ限リ 本欄ヲ設クヘシ 二、元受數量ハ「其ノ他」數量「欄」内ニ朱書併記スヘシ

1190

品名	数量	受				計		消費数量	分任官吏 取扱主任 渡数量
		越前 数量	買入 数量	配炭 数量	其ノ 他 数量	数量	價格		
消耗品 (何)長主管									
(何)長主管小計									
消耗品合計									

3011

1191

イ	拂				残				備考
	其 数	他 量	計 数量	計 價格	在 庫 数	其 他 量	計 数量	計 價格	

1011

1192

品名	数 稱	受				計 價 格	生 産 量
		越 高 数 量	買 入 数 量	其 他 数 量	他 産 品 数 量		
材料品 (何)長主管							
(何)長主管小計							
材料品合計							

丁	拂			残				備考	
	数	量	價 格	供用 数量	在庫 数量	其ノ他 数 量	計 数 量		計 價 格

5011

1194

品名	数 稱	受					計	
		越 高 数	買 入 数	其 他 数	量	量	假 格	格
(備品) (何)長主管								
(何)長主管小計								
(備品) 合 計								

0010

1195

(書式第十六號)

用紙簿引普通列裝紙

大正何年度

艦營需品(備品)(貸與品)(材料品)(消耗品)出納報告

備考

- 一、本報告ハ備品、消耗品、材料品、貸與品ニ區分シ各別冊ニ調製スヘシ
- 二、品名ハ定額表又ハ貸與品表ノ順序ニ依リ記載スヘシ
- 三、額外品ハ之ヲ別冊トシ備品、貸與品、消耗品ニ別テ各口座ヲ設ケ更ニ之ヲ各主管ニ區分シ調製スヘシ
- 四、前項ノ額外品トハ艦營需品定額表又ハ全貸與品表ニ掲ケサルモノヲ謂フ但シ海軍艦政本部長ニ於テ其ノ用途ヲ指定シタル代用品等ハ含マス

某 需 品 庫

大正年月日

兵備品會計官吏氏名印

海軍艦政本部長氏名殿

〇〇〇〇

1196

貸與品ノ部

品名	數稱	受			拂					現供用高
		前年度 送用高	本年度 供用高	計	還納	亡失	竊 燒	却却	計	

大正(何)年度

艦營需品備品貸與品受拂現況報告

(何)長主管(何之部)

備考

- 一、品名ハ定額表又ハ貸與品表ノ順序ニ依リ記載スヘシ
- 二、額外品(定額外又ハ定額表、貸與品表ヨリ削除サレタルモノ等ヲ云フ)ニシテ事故ノ爲還納未済ノモノハ終ニ口座ヲ設ケ記載スヘシ

(軍艦何々)

大正年月日

兵備品取扱主任氏名印

海軍艦政本部長氏名殿

(書式第十七號)

用紙碎砂引美濃紙

2011

1199

不用品ノ部

品名	数量	受込数	拂			残	備考
			還納数	返分數	計		
(空箱) (空罐)	個 個						備考 艦船艇ニシテ艦隊編入又ハ役務ノ爲軍港ニ在リサルトキハ其ノ期間及役務ノ概略ヲ備考欄ニ掲クヘシ

1200

(書式第十八號)

用紙發引美濃紙

海軍省

大正(何)年度

艦營需品消耗品並不用品受拂現況報告

(何)長主管(何ノ部)

備考

- 一、品名ハ定額表ノ順序ニヨリ記載スヘシ
- 二、機關長主管行動用消耗品、石炭、重油ハ
拂出高欄内ニ於テ各區分記載スヘシ

(軍艦何々)

大正年月日

分任兵備品會計官吏

兵備品取扱主任

氏名印

海軍艦政本部長氏名殿

1053

1202

達第二十八號

艦艇類別等級別表中潜水艇ノ欄内「第十二、」ノ次ニ「第十三、」ヲ加フ

大正元年九月三十日

海軍大臣 男爵齋藤

實

二十七

海軍

1203

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>